

ちいさないす

2011.3+4 月号
こどもとしゃかんだより

ラプンツェルってどんなおはなし？



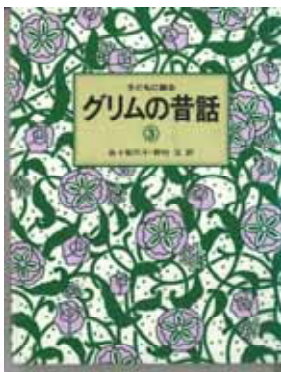
ラプンツェルは、^{がいこく}外国の昔話です。
魔法使い^{まほうつか}に育てられた少女^{そだ} ラプンツェルは、^{いりぐち}入口も階段^{かいだん}もない
高い塔^{たか}に閉じこめられます。魔法使い^{まほうつか}が塔^{とう}にくるときには
高い窓^{たか}から長い金^{なが}の髪^{きん}を^{かみ}はしごにしておろします…。
3月^{がつ}から公開^{こうかい}のディズニー映画^{えいが}「塔^{とう}の上^{うえ}のラプンツェル」は
昔話^{むかしばなし} ラプンツェルのおはなしをもとに作^{つく}られた映画^{えいが}です。
映画^{えいが}を観^みる前^{まえ}に、本^{ほん}を^よ読んでみませんか？

こんな本があるよ



『ついでにペロリ』

愛蔵版おはなしのろうそく・3
東京子ども図書館/編
東京子ども図書館
「ラプンツェル」や「長ぐつをはいた
ネコ」など、世界のおはなしが
11話 たのしめるよ！
(こどもとしゃかんカウンターに
おいています)



『子どもに語る』

グリムの昔話・3』
佐々梨代子・野村法/訳
こぐま社 (943 頁)
「ラプンツェル」のほか、
「七わのからす」など、グリム
の昔話が 10話よめるよ♪
シリーズ全6かん。



『ラプンツェル』 グリム/原作
バーナデット・ワッツ/文・絵
福本友美子/訳 BL 出版 (外国絵本ウ)
イギリスを代表する絵本作家がかいた
ラプンツェル。絵本でよみたい
ひとは こちらをどうぞ！

はる

春をみつけよう!

えほん よ とくしゅう
かがく絵本と読みもの特集



しょくぶつ

植物のおはなし

『つくし』 かい のぶ え さく ふくいんかんしよてん えほん
甲斐 信枝 / 作 福音館書店 (ちしき絵本47カ)



つくしは春の すてきなごちそう。
つくしのでんぷらに、つくしごはん。
ちょっとにがいところが 春の味。
つくしの成長がわかる絵本。

『だって春だもん』 こでら たくや かん
小寺 卓矢 / 作 アリス館 (ちしき絵本 46 コ)



木の葉や水、動物たち、
森のいきものたちは きづいています。
春がもう そこまできていることを・・・。
春の気配を感じられる 写真絵本。

これもおすすめ

『たべられるきのみ』

すがわら ひさお ぶん
菅原 久夫 / 文
たかもり としお え
高森 登志夫 / 絵

福音館書店

(ちしき絵本65タ)

『はじめての
くさばなあそび』

グループ・コロンブス / 著
よしだ なみ
吉田 奈美 / 絵
しよてん
のら書店 (781 ハ)



虫のおはなし

『どこにいるの?シャクトリムシ』



しんかい たかし しゃ
新開 孝 / 作 ポプラ社 (486 シ)

シャクトリムシって 知っている?
春の林に かくれているよ。
林の忍者 シャクトリムシの
ふしぎがいっぱい! 写真絵本。

これもおすすめ

『てんてんむし』

あべ ひろし
あべ 弘士 / 作
どうしんしゃ
童心社

(ちしき絵本 48 ア)

『すごい!びっくり! 昆虫のふしぎパワー』



うんの かずお ちょ せかいぶんかしゃ
海野 和男 / 著 世界文化社 (486 ウ)

「ワニの顔を持っているセミ」なんて、
見たことある?

世界中のおもしろい昆虫大集合。
親子でたのしめる1冊。

『クワガタクワジ物語』

なかじま
中島 みち / 著
かいせいしゃ
偕成社

(913 ナ)

なぜ?十二?としょかん

こども えいが会

「こどもえいが会」って知っている? 月に1度、多目的ホールで30分くらいのえいがを楽しめるよ。ホールの大きなスクリーンで観ると、はくりよくまんてん! 申込みやお金はいらないので、ぜひ観にきてね!!

<これからの予定> ※変わる場合もあります

- 3/12 (土) 14:00~
「きょうはなんてうんがいいんだろう」
- 4/16 (土) 14:00~
「なかよしおばけ おばけパーティ」



子どもをもつ・子どもにかかわる 大人の方へ

学校図書館講座のご案内と報告

長崎市立図書館では、「知ろう! 語ろう! 学校図書館」と題して学校図書館に関わる講座を連続して行っています。子どもたちに身近な学校図書館の役割について、さまざまな立場の方々から意見やお話をきき、子どもたちの読書・学びの場について一緒に考えていきたいと思ひ取り組んでいます。

さる2月5日には、その第7回目の講座「おはなしを子どもたちへ 子どもと本との出会い」を開催しました。今回は、ストーリーテリング(語り)を教育の場でも実践されている方を講師にお招きし、お話をさせていただきました。参加者からも質問や意見が出され、子どもたちにおはなしの楽しさ、本を読む楽しさを知ってもらいたい、という熱意にあふれた時間でした。

この講座は、子どもや本に興味のある方なら、どなたでも自由に参加できる催しです。ぜひ一度足をお運びください。講座開催の際は、館内掲示板およびホームページにてお知らせいたします。



◎ おはなし会 場所:おはなしのへや

あかちゃんとお母さん
3/3 (木)
4/7 (木)
11:00~ 15:00~

小さい子向け (2・3・4歳~)
3/10 (木)、3/24 (木)
4/14 (木)、4/28 (木)
11:00~

大きい子向け (4・5・6歳~)
3/6 (日)、3/20 (日)
4/3 (日)、4/17 (日)
15:00~

◎ こどもえいが会 場所:多目的ホール

3/12 (土) 14:00~「きょうはなんてうんがいいんだろう」 (宮西 達也/原作)
4/16 (土) 14:00~「なかよしおばけ」 (ジャック デュケノワ/原作)

◎ 特集展示

3/2 ~
4/30



◎ ミニ展示

2/16~4/14
おおきくなるっていうことは...
4/15~5/14
おかあさん だいすき



今月の作家

なかがわ り え こ
中川 李枝子

中川さんは、保育園に勤務しながら物語の創作を始めました。園の子どもたちに書いた「いやいやえん」でデビュー。このおはなしで厚生大臣賞、サンケイ児童出版文化賞など数々の賞を受賞しました。

その後も実妹の画家・山脇百合子さんとのコンビで数多くの作品を発表。「ぐりとぐら」シリーズが大ベストセラーとなり、たくさんの子どもたちに愛されつづけています。

よんでみてね



『いやいやえん』(913ナ)
『ぐりとぐら』(日本絵本)
なかがわりえこ/さく
福音館書店